

入居企業紹介 その66

SIC-1 303

有限会社 啓 (ひらく)

SICに入居されている企業をご紹介します。



【代表プロフィール】

有限会社 啓(ひらく)

代表取締役 脇田俊昭(わきた としあき)

昭和23年、愛知県豊橋市に生まれ、名古屋市育ち。

現在、横浜市青葉区に在住。

学生時代は、スキー部に所属し、ノルディックスキーを堪能。

社会人になってからは、山岳部に入り日本アルプスをほとんど制覇。

その後、ゴルフをしていましたが、最近では仕事に支配され、健康の為にまたゴルフを再開しようかと考えている。

【起業しようと思ったきっかけは?】

大学院で電子物理工学(マイクロ波)の研究後、タケダ理研工業株式会社(現在の株式会社アドバンテスト)で超LSIテストシステムの開発を行い、ソニー株式会社に転職。ソニーでは、デジタル磁気記録の研究や、アナログ・デジタル混載システムの開発を行ってきた。当時のソニーは、研究開発に関しては自由闊達な雰囲気があった。

2003年、世界一の高性能を誇る大容量記録密度を誇ったデータレコーダ“DIR-2000”の長年の開発が終了した。DIR-2000は、国立天文台のVERAプロジェクト(銀河系の3次元地図を作成するプロジェクト)用に使用されている超高速のデータレコーダ。外観は、家庭用ビデオデッキのお化けのようなもので、ビデオで言えば8番組を非圧縮で同時に録画できる性能を持ち、磁気テープ記録技術のソニーの最高峰の製品のひとつである。価格は家1軒分に相当し、テープは1本10万円というもの。

事業再編に伴う早期退職制度に応募し退職した脇田氏は、2004年3月に有限会社啓を設立した。事業の内容は、磁気記録装置の開発コンサルタントを行う傍ら、国立天文台が導入したDIR-2000の保守業務について、ソニーへ技術サポートを行うことになり現在も継続している。

DIR2000 と
左から

吉田さん
舘さん
脇田社長



【事業紹介】

現在のメイン事業は、受託開発である。その一つとして、国立天文台から発注のあったDIR-2000の互換性を持つVERA-2000の開発が終わり、この度めでたくソウル局への納入設置が完了した。運用開始により、銀河系の観測精度が飛躍的に向上することで、銀河系マップの作成、質量の算出、中心に位置するブラックホールの構造など、銀河系の解明に寄与するものである。

さらに、同社では、国立天文台が進める“SKA”という新しいプロジェクトに協力、挑もうとしている。

その他にも、ベンチャー企業とともに脳機能の研究に取り組んでいる。脳波を解析することで、アルツハイマーやうつ病・てんかんなどの解明に貢献するという。

真面目なる自由闊達で愉快なる技術者達は、アナログとデジタルの技術の狭間を得意技とし、企業の製品開発に協力を行っていきたくと抱負を語る。



開発当時の5枚の基板が、今は1枚にまでコンパクト化されている。



設置されているソウル局



VERA2000 が組み込まれた装置

【一番苦労していることは?】

営業でしょうか。コンスタントな設計受託業務を求めています。企業が製品開発をするうえで、技術的な相談を承っています。

【これからの夢または目標は?】

科学技術の進歩に貢献して行くこと、技術を探求し続けることが夢。

*VERAプロジェクトやSKAプロジェクトに関心のある方は、国立天文台のWEBサイト(<http://www.nao.ac.jp/>)をご覧ください。

有限会社 啓(ひらく)

SIC-1 303号室

TEL 042-770-9513 FAX 042-770-9533

E-mail: cherryhill@hirak.co.jp URL: <http://www.hirak.co.jp/>



学生のための 地元のいい会社を訪ねる 1泊2日の見学ツアー

平成22年2月9日(火)～10日(水)

地元のいい会社8社を訪ねる見学ツアー。参加学生を募集しています。ものづくりの現場を見たり、経営者に話を聞くことができる絶好の機会です。

日時 2月9日(火)～2月10日(水) 1泊2日

宿泊先 国民生活センター(相模原)
相模原市弥栄3丁目1番1号

参加費 3,000円(9日の昼食・夕食、10日の朝食・昼食、傷害保険を含む)

募集人員 24名 ※応募者多数の場合は抽選となります。

問合せ先: SIC 上野・安藤・山本

詳しくは、SIC ホームページをご覧ください。



松原遊歩道
百代橋



北緯36度線上を
示すモニュメント



— 22年1月11日(月) 草加宿～杉戸宿 —

草加は慶長のころまでは、千住と越谷の間は沼地が多く迂回をしなければならなかった。埋め立てて直線化を図ったが、そのときの造成工事にたくさんの草を使用したところから「草加」と呼ばれるようになり、宿が設置されたのは寛永7年(1630)といわれる。

駅前にはせんべいを焼く「おせんさん」のプロンズが迎えてくれる。さすが本場! 前回の歩き終えた草加市役所の角に建つ地藏堂から7:30 スタートする。人通りの少ない街道を進むと、道路元標やおせん茶屋があり、その先には宿を作った大川図書墓のある東福寺がある。本堂には正月飾りがあり、立派な彫刻がある。程なく宿の南端にでると札場河岸公園で芭蕉像や望楼がある。綾瀬川沿いの東京外環道までの1.5kmの松原遊歩道は、矢立橋・百代橋が道路を跨ぎ松並木も整備され「日本の道100選」に選ばれている。蒲生大橋を渡ると埼玉県内の日光街道に現存する唯一の一里塚である「蒲生の一里塚」となる。

土手沿いの街道は国道49号線に合流し越谷宿に入り JR 武蔵野線を潜り、さらに進むと瓦曽根の交差点右手には照蓮院があり、武田勝頼の遺児千徳丸の小さな供養塔がある。左に進むと建具屋・旅館・鍛冶屋など土蔵造りの家が点在し宿場であることを感じさせる。

大沢橋を渡り北越谷駅の高層マンションの脇を過ぎ7kmほどで一宮の三叉路にかかりここから粕壁宿に入る。角には芭蕉が宿泊したという東陽寺がある。「春日部」は昭和29年粕壁町と武里町の合併から命名されたもので、この地を治めていた春日部氏に由来している。駅前の街道は近代的な繁華街であるが、600mほど先へ進むと地名の由来となった春日部重行の墳墓のある最勝寺・普門院・成就院などが歴史を感じさせる。

道を戻り古利根川にかかる新町橋を渡り国道16号線を越えて15分ほどで杉戸町の境界となり、ここが北緯36度線上であることを示す地球のモニュメントがある。2.5km位で堤根の三叉路を左に入ると杉戸宿となる。地酒の「杉戸宿」をみやげにして東武動物公園駅に15:50到着し、帰路に着きました。本日の街道歩行距離は24.3kmでしたが、実歩行距離は26km程度でしょうか。万歩計は41,500歩でした。寒さに震えた一日でした。

つづく

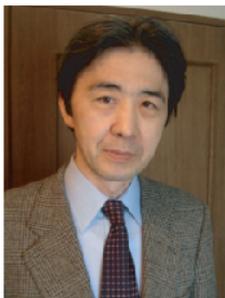
2010年2月

【今月の経営スケジュール(3月期決算の会社参考)】

経理: 1月源泉税・地方税納付、給与計算・試算表作成

日	月	火	水	木	金	土
31	1 会議室4月分 予約受付開始 *SIC-1 エレベーター点検	2	3 KRP マッチング会	4	5 さがみはら 未来塾	6
7	8	9 学生のための地元のいい会社を訪ねる 1泊2日の見学ツアー(大学生対象)	10	11 建国記念の日	12 SIC-2 ガラス清掃 さがみはら 未来塾	13
14	15	16 南西フォーラム EA21	17	18	19 さがみはら 未来塾	20
21	22 シンポジウム 「地元で働く」を考える	23 *SIC-2 揚水ポンプ点検 害虫駆除	24	25	26	27
28	1	2	3 FC EXPO2010	4 FC EXPO2010	5 FC EXPO2010	6

*エレベーター点検 SIC-1 10:30～12:00の間はご利用になれません。*揚水ポンプ点検 SIC-2 10:00～11:00(一時的に断水します。)お問い合わせは 生井(内線1116)まで



青山学院大学

理工学部情報テクノロジー学科
ヒューマンインタフェース研究室
教授 小宮山 摂氏

IT技術が進歩するにつれ、技術の中身がブラックボックス化する一方で、人間の視覚や触覚に直接訴えるヒューマンインタフェースの重要性が増しています。そこで当研究室では使いやすい魅力的なインタフェースを実現するために、情報技術と人間の関係をヒトの知覚や認知心理および感性の観点から研究しています。

最近の主なテーマは、Webページのユーザビリティや広告効果の評価の研究、バーチャルリアリティの応用、歩行や書字といった身体訓練へのIT技術の活用などです。

Webページは紙の文書と異なり、ユーザーは極めて短時間に流し読みし、次々と新しいページに移移していくことが知られています。見られるためにはデザインが極めて重要ですので、視線分析やマウスの軌跡、記憶の心理実験などの客観的な測定手法を用いて、見られるページにはどのような特徴があるかを研究しています。また、認知心理学を応用した新しいWeb広告の仕組みの研究にも取り組んでいます。

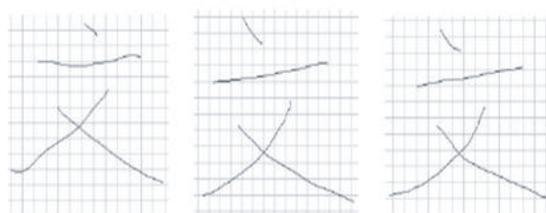
今年は立体テレビ元年といわれており、立体視が何度目の脚光を浴びていますが、私の研究室でもバーチャルリアリティ(VR)の思想を生かした立体視の応用システムの研究に取り組んでいます。特に、家庭に立体TVが入る時代を見越し、インターネットにおける立体コンテンツ利用の可能性を探求しています。

身体訓練では新しい発想の書字訓練装置の研究を進めています。身体のリズム感覚は音と密接な関係があることを利用し、運筆音で書字動作をガイドするシステムを開発中です。模範の文字を見て練習するだけでは困難だった書字のリズムが改善できます。

ヒューマンインタフェース学は実際の学問ですので、今後は産業界との連携を強化していきたいと考えています。



書字訓練装置



訓練前

訓練10回目

訓練後

共同研究について：

青山学院大学 研究支援ユニット課長 杉野 郡二 ☎042-759-6056

理工学部・研究科について：

青山学院大学 学生支援ユニット 学務グループ

理工学部・研究科担当 ☎042-759-6033

<http://www.aoyama.ac.jp/graduate/science/index.html>

<http://www.cseis.aoyama.ac.jp/>

【お問い合わせ先】

ご案内

参加者募集

平成22年2月22日(月)午後2時から

地元企業を知り シンポジウム 地元での就職を考える

「地元で働く」を考える、学生と経営者のパネルディスカッション

基調講演 社員第一主義の経営

「いい会社の条件」

訪問企業数 6000社！ 中小企業を知り尽くす
坂本 光司氏 法政大学大学院教授

会場：相模女子大学

企業の皆さん・就職活動中の学生さんの参加をお待ちしています。お問い合わせは、SIC 上野、安藤、山本まで。

お申し込みはこちら

<http://www.sic-sagamihara.jp>

パネルディスカッション

地元企業経営者 & 学生

テーブルスポット溶接機「ミススポット」で
溶接の世界を変える

株式会社向洋技研

代表取締役社長 甲斐 美利氏

伝動制御機器などの生産設備効率化の
プランニング・コンサルティング

M&E 神奈川プランニング株式会社

代表取締役社長 岡崎 宏一氏

世界最高照度のLED光源装置で世界を目指す

レボックス株式会社

代表取締役社長 鎌田 英洋氏

大学生、高専生

主催 相模原市／さがみはら未来塾推進委員会
(株)さがみはら産業創造センター
共催 相模原・町田大学地域コンソーシアム
後援 相模原商工会議所

【シリーズ企画 企業支援の現場から・・・メンター編】

「ビジネス・プランと総合力」

私は、2005年に仏系外資企業の日本法人の経営の一線を退いてから、日本企業の経営指導の他に、欧米と日本企業との間の技術の橋渡しを主な仕事とするコンサルタント会社を設立しました。それ以来、日本だけでなく、多くの欧米ベンチャー企業とも接触しています。

一方、私が40年以上居たグローバルな外資系企業では、常に起業家精神と、ベンチャー的な意識が厳しく問われてきたように思います。

ベンチャー企業の多くが当面している数々の問題：技術開発の継続性、販路が確立できない、投資・資金繰り、人の問題、等等、多方面に渡っていると思います。数少ない人数の中でオールマイティの能力を必要とする仕事のように思います。

欧米のベンチャーの場合も、同じような問題を抱えていますから、失敗する例も沢山あります。ただ、中にはサクセス・ストーリーの手本みたいな会社もあります。

大企業でもベンチャーでも、先ず一番先に当面するのは、資金の問題です。その為には、資金を募る為にビジネス・プランを売り込まなければなりません。投資家(金融機関、ベンチャーキャピタル、ファンド、企業、個人など、大企業であれば上部の経営層)の視線はとて厳しいので、彼らのビジネス・プランの作り方、その精度などは、とて優れているように思えます。ビジネス・プランは、絵に描いた餅ではなく、実行可能なものであるし、毎年毎年そのプランの実行状況が厳しく審査されます。アメリカのベンチャーの経営者(複数)の話では、純粋の技術指向のベンチャーの90%は失敗する。それに反し、販売/マーケティング・ビジネス(経営、オペレーションやファイナンス)・技術のスキルが備わったベンチャーの90%は成功すると言われていたそうです。また話の中で、成功する企業の経営者は、過去に多くのトレーニングを受け現実的、且つ世界での経験をしてきた人が多い。彼らは、マーケットを良く知り、人も沢山知っていて、知名度がある。成長企業で実際の経験を積んできた技術系の人や、堅固な企業で販売/マーケティング

に成功し、起業家センスを有し、且つ経営のトレーニングを積んだ人、などと言っていました。

1人で何でも出来るわけではありませんが、ベンチャーの経営者には、多少の得意・不得意があっても、総じて一般的なスキルが必要なのでしょう。それに、ベンチャーを動かしていくには、外部の力を大いに利用することが大切。例えば、技術面はフルタイムの人員で、セールスの人は半分の時間を外部に、マーケティングやファイナンス面は多くの時間を外部の専門家に、等等をうまく利用(お金はかかりますが)することで、総合的なスキルを備えるのが1つの方法と言われています。そして、もうひとつは、外部への情報発信です。グローバルな情報発信にも工夫が必要に思います。

あるフランスの企業(エレクトロニクスの機器を作っている)は、1995年に技術・セールス/マーケティング・ファイナンスの3名で起業、現在、売上げ55Mユーロ(約72億円)、従業員560名、フランス以外に米国・中国・モロッコに進出。一昨年のリーマンショックにも関係なく成長中、と言うのもあります。その影には、優れたチームのスキル、ビジネス・プランと戦略、それを実行する能力があったように思います。外部を使ったチーム作りをいかにするか、営業のツールとしての外部への情報発信への工夫などを考えて、上記のフランス企業のように成長されますように祈っています。

株式会社アイ・ビー・アソシエイツ 代表取締役
SICメンター 佐藤 康夫



上鶴間・長嶋神社
SICアドバイザー
権藤 徹志氏画

チャレンジショップを担当の「飯山のいい店み〜つけた!」と「山本のめし屋レポート」を隔月で掲載しています。

飯山のいい店み〜つけた!

ベーカリーショップ (淵野辺)

pain de LUNARA (パンドルナーラ)

今回は、昨年の9月、淵野辺にオープンしたイケテルベーカリーショップを紹介します。お店は淵野辺駅から徒歩数分。全面ウィンドウが一見「洋菓子屋さん?」と思わせる洒落たお店です。オーナーシェフの奈良さんは、大手ベーカリーチェーンやホテルを経たキャリア20年の大ベテラン。店内に入ると、「いらっしやいませ。」と心地良い声と優しいパンの匂いが出迎えてくれます。店名の「LUNARA」(ルナーラ)は、フランス語で『月』を意味する「Lune」と奈良さんの「Nara」をかけたものです。

オーナーこだわりの一品は『フランスパン』。

相模原ではココだけの低温長時間技法で発酵させ、中はモチり、外はパリッとしています。

製作に20時間はかかるパン、大事に大事に育てられています。

一方、お客様の人気商品は『クリームフォンデュ』。

やわらかい生地の中には、自家製カスタードクリームと生クリーム。

一口食べるとまさに、(彦摩呂風に)『お口の中が宝石箱やあ〜』。

他にも、一般的な食パンやトーストにお勧めのイギリスパン等々、

50種類のパンが所狭しと出迎えてくれます。

素敵なお店の心地良い空気をパンと一緒に持ち帰りください。



主なメニュー

フランスパン ¥230- クリームフォンデュ ¥220- 食パン ¥230- イギリスパン ¥260-

2月末日までに
本誌をお持ち頂いた方に限り、
10%OFF!!



■住所 相模原市淵野辺 4-1-19-1F ■Tel. & Fax. 042-769-2343 ■営業時間 9:30-18:30 ■定休日: 日曜日・第3月曜日

編集後記

1月の中旬頃から、橋本公園沿いの河津櫻がひとつづつ花を咲かせています。たくさんの蕾みの中のひとつふたつは、とても愛おしく感じます。まだまだ雪が降ったり、4月の陽気になったりといじめ抜かれても、1ヶ月もしない内に河津櫻は満開を迎えます。満開の美しさは、こうした時期を皆で越えて皆で咲くから美しい。今月もかわらばんの発行が遅れました。本日は桜の花に雪が積もっています。萩島